



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月14日
上場取引所 東

上場会社名 仙波糖化工業株式会社
コード番号 2916 URL <http://www.sembatohka.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 光夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 芝山 哲 TEL 0285-82-2171
四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	8,674	2.3	339	21.6	334	25.9	224	19.0
28年3月期第2四半期	8,479	7.9	279	23.7	265	28.3	188	50.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 245百万円 (5.2%) 28年3月期第2四半期 233百万円 (48.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	19.75	—
28年3月期第2四半期	16.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	15,967	7,770	48.7
28年3月期	16,150	7,639	47.3

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 7,770百万円 28年3月期 7,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	4.1	750	6.5	730	10.3	440	44.7	38.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	11,400,000株	28年3月期	11,400,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	16,040株	28年3月期	15,962株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	11,384,014株	28年3月期2Q	11,384,136株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示の時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、国内消費の低調に加え、新興国の景気減速や英国のEU離脱問題などにより、先行き不透明感が高まっております。

食品業界におきましては、消費者の節約志向や選別消費の傾向が高まるなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは自社商材の拡販と提案営業の強化に加え、グループ全生産拠点の生産性向上に注力してまいりました。その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は86億74百万円（前年同四半期比2.3%増）となりました。

製品の種別別売上高では、カaramel製品は、飲料向け製品及びデザート関連製品が増加し、16億84百万円（前年同四半期比4.6%増）となりました。乾燥製品類は、一部受託商材の受注減少を粉末茶などの自社商材でカバーできず、27億33百万円（前年同四半期比4.2%減）となりました。組立製品類は、ヘルスケア関連製品の受注が好調に推移し、22億99百万円（前年同四半期比7.2%増）となりました。冷凍製品は、冷凍山芋及び冷凍和菓子が引き続き好調で、13億13百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。その他は、子会社の受託加工がやや減少し、6億43百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。

利益面につきましては、増収効果に加え、構造改革の成果もあり、営業利益は3億39百万円（前年同四半期比21.6%増）、経常利益は3億34百万円（前年同四半期比25.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億24百万円（前年同四半期比19.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

○流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、85億14百万円（前連結会計年度末は88億42百万円）となり3億27百万円減少しました。その主なものは、原材料及び貯蔵品の減少（2億30百万円）、現金及び預金の減少（1億33百万円）等であります。

○固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、74億52百万円（前連結会計年度末は73億8百万円）となり1億43百万円増加しました。その主なものは、建設仮勘定の増加（98百万円）等であります。

○流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、57億50百万円（前連結会計年度末は59億34百万円）となり1億83百万円減少しました。その主なものは、短期借入金の減少（1億40百万円）等であります。

○固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、24億45百万円（前連結会計年度末は25億76百万円）となり1億31百万円減少しました。その主なものは、長期借入金の減少（1億39百万円）等であります。

○純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、77億70百万円（前連結会計年度末は76億39百万円）となり1億31百万円増加しました。その主なものは、利益剰余金の増加（1億11百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（36百万円）等であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して1億33百万円減少し、15億4百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は5億88百万円（前年同四半期は14百万円の獲得）となりました。

これは、減価償却費3億70百万円、たな卸資産の減少額1億69百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3億8百万円（前年同四半期は6億25百万円の使用）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出3億64百万円、貸付金の回収による収入46百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は4億10百万円（前年同四半期は1億10百万円の獲得）となりました。

これは、長期借入金の返済による支出2億30百万円、配当金の支払額1億13百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,653,792	1,519,863
受取手形及び売掛金	3,812,341	3,803,100
商品及び製品	1,730,688	1,610,920
仕掛品	442,279	610,958
原材料及び貯蔵品	851,923	621,063
繰延税金資産	155,853	139,437
その他	199,368	213,613
貸倒引当金	△3,970	△3,990
流動資産合計	8,842,277	8,514,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,836,227	2,804,272
機械装置及び運搬具(純額)	1,837,189	1,926,422
その他(純額)	692,194	784,506
有形固定資産合計	5,365,612	5,515,201
無形固定資産	65,243	62,842
投資その他の資産		
投資有価証券	1,477,585	1,514,377
繰延税金資産	232,073	223,881
その他	181,006	146,216
貸倒引当金	△13,002	△10,036
投資その他の資産合計	1,877,663	1,874,439
固定資産合計	7,308,518	7,452,483
資産合計	16,150,796	15,967,449

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,006,194	1,912,346
短期借入金	2,630,030	2,489,274
未払法人税等	178,053	119,702
賞与引当金	270,789	273,142
役員賞与引当金	15,000	—
その他	834,331	956,248
流動負債合計	5,934,398	5,750,713
固定負債		
長期借入金	1,168,354	1,028,542
退職給付に係る負債	1,197,813	1,217,626
資産除去債務	51,708	51,795
その他	159,115	147,837
固定負債合計	2,576,991	2,445,801
負債合計	8,511,389	8,196,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	4,269,620	4,380,630
自己株式	△5,017	△5,055
株主資本合計	6,968,212	7,079,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	660,814	697,027
為替換算調整勘定	20,606	4,244
退職給付に係る調整累計額	△10,228	△9,522
その他の包括利益累計額合計	671,193	691,750
純資産合計	7,639,406	7,770,934
負債純資産合計	16,150,796	15,967,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	8,479,774	8,674,574
売上原価	6,955,347	6,970,571
売上総利益	1,524,426	1,704,002
販売費及び一般管理費	1,244,750	1,364,027
営業利益	279,676	339,974
営業外収益		
受取利息	2,602	2,134
受取配当金	12,354	13,310
為替差益	173	—
その他	16,330	11,234
営業外収益合計	31,461	26,679
営業外費用		
支払利息	15,827	13,511
持分法による投資損失	18,744	9,636
為替差損	—	473
その他	11,177	8,936
営業外費用合計	45,749	32,559
経常利益	265,388	334,095
特別利益		
投資有価証券売却益	4,999	—
特別利益合計	4,999	—
税金等調整前四半期純利益	270,388	334,095
法人税、住民税及び事業税	79,511	101,797
法人税等調整額	1,982	7,447
法人税等合計	81,494	109,245
四半期純利益	188,893	224,850
親会社株主に帰属する四半期純利益	188,893	224,850

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	188,893	224,850
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,876	36,212
為替換算調整勘定	2,475	△13,340
退職給付に係る調整額	555	705
持分法適用会社に対する持分相当額	1,563	△3,021
その他の包括利益合計	44,471	20,556
四半期包括利益	233,365	245,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,365	245,407
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	270,388	334,095
減価償却費	384,452	370,290
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,450	△2,945
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,483	2,353
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△15,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,516	21,042
長期未払金の増減額 (△は減少)	20,392	△1,761
受取利息及び受取配当金	△14,957	△15,445
支払利息	15,827	13,511
為替差損益 (△は益)	10	1,177
持分法による投資損益 (△は益)	18,744	9,636
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,999	—
固定資産除却損	2,583	2,039
売上債権の増減額 (△は増加)	△631,803	2,738
たな卸資産の増減額 (△は増加)	356,781	169,332
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△54,787	△40,422
仕入債務の増減額 (△は減少)	△97,944	△86,112
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△104,385	△26,175
その他	5,538	12,658
小計	165,358	751,013
利息及び配当金の受取額	15,401	14,804
利息の支払額	△15,520	△13,139
法人税等の支払額	△150,684	△164,638
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,555	588,040
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,000	△5,000
定期預金の払戻による収入	5,000	5,000
有形固定資産の取得による支出	△675,189	△364,155
有形固定資産の除却による支出	—	△427
無形固定資産の取得による支出	△1,911	△3,050
投資有価証券の取得による支出	△3,595	△3,828
投資有価証券の売却による収入	5,000	—
投資有価証券の償還による収入	—	20,000
貸付けによる支出	△9,910	△3,750
貸付金の回収による収入	58,969	46,191
その他の支出	△539	△1,054
その他の収入	1,889	1,696
投資活動によるキャッシュ・フロー	△625,287	△308,377
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	41,302	△50,000
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△225,912	△230,568
リース債務の返済による支出	△14,465	△16,395
自己株式の取得による支出	—	△38
配当金の支払額	△90,719	△113,573
財務活動によるキャッシュ・フロー	110,206	△410,575
現金及び現金同等物に係る換算差額	901	△3,017
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△499,624	△133,929
現金及び現金同等物の期首残高	1,834,417	1,638,792
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,334,793	1,504,863

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。